

都賀地域会議だより

第11号

平成30年
3月

平成29年度実施分地域予算提案事業実施報告

第2期地域会議が4月にスタートしてから、約一年が経過しました。

都賀地域会議では、9月末に、来年度実施分の地域予算事業として、つがの里活性化事業、地域活動支援事業、交通安全啓発事業の3つの事業計画書を市長に提出しました。

今年度実施分の地域予算提案事業としては、つがの里活性化事業（ガーデンベンチ・テーブル設置）、子育て支援事業（学童保育モノ作り教室）が既に行われ、前号（都賀地域会議だより第10号）でお知らせしました。

今号では、今年2月以降に実施した地域予算事業についてお知らせします。

つがの里ハス池工事

つがの里公園内の環境を充実させ、年間を通した誘客を図り更なる賑わいを創出することを目的に実施している「つがの里活性化事業」。

今回は、土壌改良や施肥、ハスの間引きと植付け、掘削や古根の除去を行いました。



ハスの根の掘り出し



ハス池の土壌改良

都賀地域会議だより 第11号

平成30年3月20日発行

発行：都賀地域まちづくりセンター
（都賀地域づくり推進課内）

〒328-0192 栃木市都賀町家中5982-1

電話：0282-29-1100

FAX：0282-28-0169

E-mail: t-chiiki@city.tochigi.lg.jp

平成30年度提案分地域予算提案事業について

都賀地域会議では、来年度提案分の地域予算事業について1月から検討を始めています。事業計画書の案がまとまりましたら、地域会議だより等で地域の皆様にお知らせいたします。



第7回都賀地域会議の様子

都賀地域ふれあいコンサート開催



2月4日、ハートホールを会場に、都賀地域ふれあいコンサートが開催されました。これは昨年度、都賀地域会議が提案し、今年度の予算に反映された地域予算提案事業で、高齢者の心身リフレッシュと生きがいづくりを目的に開催されたものです。

出演者の舞琉華瑠(ブリューゲル)は、民謡日本一の経歴を持つ古田佳子さんを中心として平成17年に結成され、三味線、尺八、太鼓



三宅 都賀地域会議会長・鈴木市長(右)あいさつ

などの伝統的和楽器に中国楽器の二胡を加えて、日本とアジアの民謡を演奏しているグループで、日本だけでなく海外でも活動されています。

コンサートでは、「日光和楽」や「童神」、「こきりこ節」など、日本各地のおなじみの民謡のほか、中国や韓国の民謡、それぞれの楽器の説明と独奏、器楽合奏などが披露されました。約350名の参加者は、演奏に合わせて手拍子をし



民謡日本一の古田佳子さん(中央)

たり、「ふるさと」を合唱したりしながら、素晴らしい歌声と演奏をたっぷり満喫しました。全17曲のプログラム終了後も、アンコールに応えてもう一曲歌っていただき、最後まで楽しい時間を過ごすことができました。



舞琉華瑠(ブリューゲル)のみなさん

高齢者も足を運びやすい身近な地域の会場で、本格的なコンサートを楽しむことのできる機会は多くありません。この事業は、高齢者の外出のきっかけになり、地域の高齢者が心豊かな生活を送れるようにと企画されました。

普段なかなかできない体験をすることができた参加者は、リフレッシュした表情で、足取りも軽く会場を後にしました。

都賀地域をより住み良い地域にしていいため、都賀地域会議では今後も、地域の活性化や課題解決のための地域予算の使い道について検討し、事業を提案してまいります。



すばらしい演奏を満喫